

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	65	地域の行事に招待され出向く事は度々ありますが、施設に訪問される事が少なく、運営推進会議の際にも特定の方の出席に限られる傾向にあります。	災害時等近隣の協力が必要となってくる事が考えられます。地域の方に施設を知ってもらえるようにする。	地域の行事の参加のみではなく、地域のふれあいクラブや保育園等に声を掛け気軽に来て頂けるように働きかける。 地域で踊りや歌のボランティア活動をしている方に訪設のお願いをする。	6ヶ月
2	26	担当者会議等へのご家族の参加が少なくなっています。 ご家族の都合もあり、事前に要望や問題点を確認して会議を開催する事が多くなっています。	担当者会議等、ご家族に出席頂くよう努める。	新規入居時には、今後の担当者会議に出席頂く事を了承して頂き、予定を早めたてご家族の都合にを確認し会議を開催するようにする。	6ヶ月
3	11	内部研修は入社時に随時基礎的な研修と毎月介護に関しての研修を行っています。またグループでの研修(愛知、静岡等の施設職員が参加)はしていますが、外部との交換研修等の参加がなく、交流は少ないと思われます。	県、市等で開催される研修の参加や他施設との交換研修を実施する。	広報や社会福祉協議会のお知らせ等にて講習等の開催を職員に告知したり、介護職員初任者研修が未受講の職員に対し受講を促す。 交換研修が行えるよう他施設へ働きかける。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。